

タマックがお届けする住まいと暮らしの情報紙

暮らしすと

<http://www.tamac-inc.co.jp>

TAMAC FAMILY

高橋 豊さん

空間につながる
心地よい3階建て

TAMAC

2016.4

119

特命課長 小菅がゆく!
ショールーム・モデルルーム

TOPICS

2016年1月8日より配信開始!
タマック公式アプリ、
もうダウンロードしましたか?

シリーズ:ワーキングママの回遊日記
卒業 ~ はじまりのおわり ~



家づくりは、
自分たちへの
プレゼントづくりだと
思うんです。



● 沙彩さん、美玲さん、姉妹もお気に入りのリビングにて。「近くに暮らしていたので、大工さんになつてしまうほど毎日のように現場に足を運んでいました」

TAMAC FAMILY

■ 高橋 豊さん(39) 麻衣子さん(39) 沙彩さん(9) 美玲さん(5)

「今振り返っても、これでいいやという妥協はひとつもなかったです」

この言葉に、高橋さんの家づくりは集約できる言っているだろう。

空間のつながりと使い勝手、導線に徹底的にこだわった

3階建てには、どうしたら快適にもっと広く暮らせるだろうと考えた真摯な“想い”そのものが、たくさんかたちになっていた。



注文住宅は“夢”だとあきらめていました。

「下の娘の出産前から学区内でマンションか、中古住宅をリノベーションするか、土地から購入か…と考えてあちこち足を運んでいました。もう何軒見たか覚えていないくらいですね。大切にしたいポイントが異なるからか、夫婦揃ってここいいね!が一致しなかったんです」とご主人の豊さん。

「タマックは近くにある工務店のひとつで、注文住宅ってどんな感じなんだろうと足を運びました。社長から理念を聞かせてもらい、こんな想いで家を建てていただけたらいいねとは話したものの、注文住宅はやはり夢だとあきらめていました」



その後ほどなくして、ご夫婦揃ってはじめて意見が一致した土地が見つかり、購入された高橋さん。そこから家づくりは、加速度をつけて進んでいった。

